

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和4年>>

<週報> 第42週 (令和4年10月17日～10月23日)

発行日: 令和4年10月26日

発行: 福井県健康福祉部保健予防課

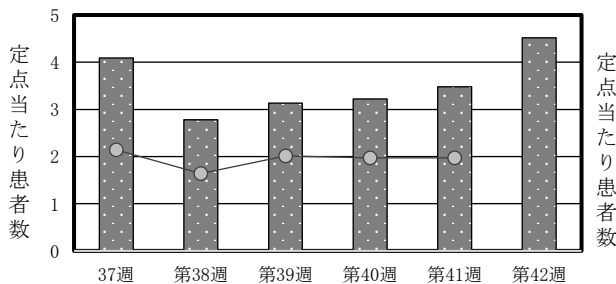
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

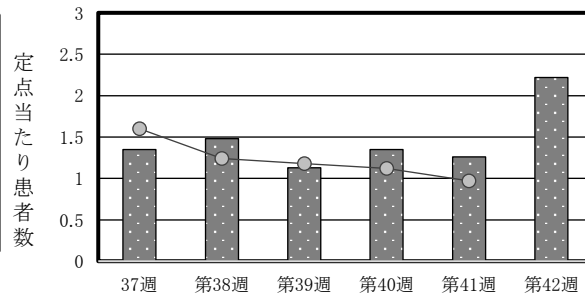
◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎107名(4.65名) ②RSウイルス感染症51名(2.22名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎9名(0.39名) ④流行性角結膜炎1名(0.33名) ⑤手足口病5名(0.22名)、突発性発しん5名(0.22名)、ヘルパンギーナ5名(0.22名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(107名) ②RSウイルス感染症(51名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9名) ④手足口病(5名)、突発性発しん(5名)、ヘルパンギーナ(5名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は107名です。定点当たり報告数は増加しました(3.48名→4.65名)。地域別にみると、二州地区11.00名、丹南地区5.60名、坂井地区4.67名、福井市地区3.43名、福井地区3.00名、若狭地区2.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は51名です。定点当たり報告数は増加しました(1.26名→2.22名)。地域別にみると、奥越地区11.00名、若狭地区3.50名、二州地区3.00名、福井市区1.14名、坂井地区1.00名、丹南地区0.40名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は9名です。定点当たり報告数は増加しました(0.35名→0.39名)。地域別にみると、福井市地区0.71名、奥越地区0.50名、丹南地区0.40名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は1名です。定点当たり報告数は増加しました(0名→0.33名)。地域別にみると、丹南地区1.00名となっています。

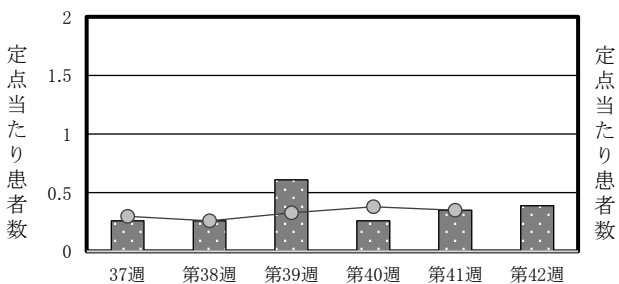
感染性胃腸炎



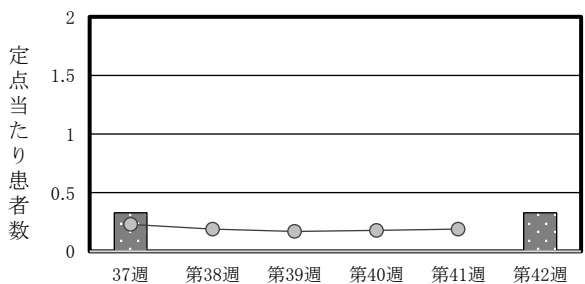
RSウイルス感染症



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



流行性角結膜炎



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2022年第40週 (10月3日～10月9日)

発生動向総覧	<第40週>手足口病の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期の平均より多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報 (IASR) ◆海外感染症情報 新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告 (更新85) / デング熱-パキスタン・イスラム共和国 / コレラ-ハイチ共和国 / デング熱-ネパール連邦民主共和国 ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：報告はありませんでした。
 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染（福井市1名）の報告がありました。
 四類感染症：報告はありませんでした。
 五類感染症全数把握対象：梅毒（福井市1名、福井1名）の報告がありました。
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井県1568名）の報告がありました。

類型	病名	年齢								
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	非公表	
三類	腸管出血性大腸菌感染症								1	
五類	梅毒			1					1	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	207	224	189	229	242	152	325		

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和4年 第42週 令和4年10月17日(月)～令和4年10月23日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(41週)
インフル エンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)										97 0.02
小児科 (23)	RSウイルス感染症	8 1.14		3 1.00	22 11.00	2 0.40	9 3.00	7 3.50	51 2.22	29 1.26	3053 0.97
	咽頭結膜熱	1 0.14							1 0.04	1 0.04	147 0.05
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	5 0.71			1 0.50	2 0.40	1 0.33		9 0.39	8 0.35	1114 0.35
	感染性胃腸炎	24 3.43	3 3.00	14 4.67	1 0.50	28 5.60	33 11.00	4 2.00	107 4.65	80 3.48	6179 1.97
	水痘									1 0.04	188 0.06
	手足口病	1 0.14				4 0.80			5 0.22	3 0.13	4142 1.32
	伝染性紅斑										34 0.01
	突発性発しん			2 0.67				3 1.50	5 0.22	6 0.26	735 0.23
	ヘルパンギー ナ					4 0.80		1 0.50	5 0.22		872 0.28
流行性耳下腺 炎										90 0.03	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*		*				1 0.00
	流行性角結膜 炎					1 1.00			1 0.33		133 0.19
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										3 0.01
	無菌性髄膜炎										8 0.02
	マイコプラズマ肺 炎		*	*							11 0.02
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										1 0.00
	インフルエンザ (入院患者数)										6 0.01

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
 細字は定点当たり患者数

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第42週 令和4年10月17日(月)～令和4年10月23日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	4										～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	14	1		7				2	1		～11ヶ月									
1歳		1歳	20		1	26		3		3	1		1歳									
2歳		2歳	9		2	27		2			2		2歳									
3歳		3歳	3			8							3歳									
4歳		4歳	1		2	14					1		4歳									
5歳		5歳			1	4							5歳									
6歳		6歳			1	2							6歳									
7歳		7歳											7歳									
8歳		8歳				4							8歳									
9歳		9歳			1	5							9歳									
10～14歳		10～14歳			1	6							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				2							20～29歳									
30～39歳													30～39歳		1							
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計	51	1	9	107		5		5	5		合 計		1							
前期計		前期計	29	1	8	80	1	3		6			前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	1.76	1.00	1.13	1.34	0.00	1.67	***	0.83	***	***	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数	22		1	27	-1	2		-1	5		増減数		1							

***は前期計が"0"のとき